

---

## 第5回経営協議会 議事要録

---

日 時	平成26年1月30日(木) 9時28分～10時38分
場 所	特別会議室(本部棟2階)
出席者	田中議長, 西園委員, 山下委員, 茶島委員, 古川委員, 成川委員, 柿内委員, 齋藤委員, 坂田委員, 佐野委員, 村田委員 (泉委員は欠席)

---

議事に先立ち, 田中議長から, 第5回経営協議会開催に当たっての挨拶があった。

続いて, 田中議長から, 現職教員の再教育に関するこれまでの国の改革状況を時系列に説明した後, 本学においては, 国の方針に沿った改革の枠組みを構築するため, 昨年12月に大学改革構想検討委員会を立ち上げ, 教職大学院の重点化に向けて, 新たな専攻の設定や他大学との連携強化, 多様な履修形態の在り方等について検討するとともに, 修士課程において, 社会的ニーズに応えた特色のあるコース設定等について検討中である旨の説明があった。

引き続き, 議事に先立ち, 田中議長から, 報告事項(3)「国立の教員養成大学・学部(教員養成課程)等の平成25年3月卒業者の就職状況について」を追加する旨の説明があった。

### 議 事

#### ○ 審議事項

##### (1) 平成26年度学内予算編成方針について

茶島理事から, 資料1-1「学内予算編成方針(案)」, 資料1-2「コース等予算「大学分」配分方針(案)」, 資料1-3「学長戦略経費編成方針(案)」, 資料1-4「学内予算編成方針の一部改正 新旧対照表」, 資料1-5「コース等予算「大学分」配分方針の一部改正 新旧対照表」, 資料1-6「学長裁量経費編成方針の一部改正 新旧対照表」及び資料1-7「平成26年度予算編成のフレーム」に基づき, 平成26年度学内予算編成方針等について, 前年度からの変更点及び今後の取り組みについて説明があり, 審議の結果, 原案どおりこれを承認した。

##### (2) その他

特になし

#### ○ 報告事項

##### (1) 平成24事業年度財務諸表の承認について

田中議長及び茶島理事から, 資料2「平成24事業年度財務諸表の承認について」に基づき, 本学が提出した「平成24事業年度財務諸表」が, 文部科学大臣から平成25年9月24日付けで承認されたことについて報告があった。

また, 利益処分額8,570,159円について, 平成26年1月21日付けで承認された旨, 併せて報告があった。

**(2) 平成26年度予算の内示について**

茶島理事から、資料3「平成26年度鳴門教育大学運営費交付金内示状況」及び参考資料1「平成26年度国立大学法人運営費交付金予定額の概要」に基づき、平成26年度予算の内示状況について報告があった。

**(3) 国立の教員養成大学・学部（教員養成課程）等の平成25年3月卒業者の就職状況について**

西園理事から、資料4-1「鳴門教育大学学校教育学部の平成25年3月卒業者の教員就職率「全国第1位」について」及び資料4-2「国立の教員養成大学・学部（教員養成課程）等の平成25年3月卒業者の就職状況について」に基づき、平成26年1月22日（水）に文部科学省が発表した国立の教員養成大学・学部卒業生教員就職率において、本学の平成25年3月学部卒業者の教員就職率（大学院等進学者及び保育士就職者を除いた率）が「全国第1位」であったことについて報告があった。

また、委員から、学校現場で力を発揮する教員の育成に力を入れるべきであるとの意見が出された。

**(4) 公立学校等教員採用試験合格状況について**

西園理事から、資料5「公立学校等教員採用試験合格状況」に基づき、学部及び大学院の平成26年度公立学校等教員採用試験合格状況について報告があった。

また、合格者が減少したのは、面接等の対策が不十分であったからであり、今後、学力に加え、ボランティア等で人間力を身に付ける対策を行う旨の説明があった。

引き続き、委員から、4年間で人間力を身に付けるのは難しいのではないかと、優れた実践力を有する者を採用するため、臨時経験者が合格する傾向にあること、学校運営に関する対応力も必要であるとの意見が出された。

**(5) その他**

特になし

田中議長から、次回の経営協議会は3月20日（木）10時からの開催を予定している旨の説明があり、閉会となった。